

平成 29 年度

第 4 期 事業報告書

(平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日まで)

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団

平成 29 年度 事業報告書

基本姿勢として、設立の目的 に則り、芸術・文化に関する興味・関心・知識の普及、及び教育事業を行い、生活文化の向上に寄与するべく公益目的事業の充実を図っています。

I 本年度基本方針

【本年度の取り組み】

- ・世界トップレベルのオペラを日本に招聘し、公演企画から開催までの支援並びに主催
- ・地方の名所にてオペラ公演を行い、文化活動を広めつつ観光にも寄与する
- ・日本のオペラ文化を高めるための人材や才能を教育ならびに支援
- ・イタリアオペラの鑑賞ツアーと当財団イタリア留学生を交えた交流会
- ・日本でオペラ文化を広めるため講演会など各種啓蒙活動
- ・海外オペラフェスティバル、公演企画等の協力、協賛、支援、及び日本人アーティストを海外へ紹介

平成 29 年度の事業遂行では、組織の強化、ネットワークの拡大、内容の充実、新たな活動運営を行い、誰もが気軽に楽しめる本格的なオペラ、コンサートを企画制作、実施しました。

II 事業内容の詳細

1. オペラ、コンサート公演開催事業

オペラという華やかな世界をより身近に楽しめる公演にするべく、様々な企画を行いました。

1. ジャパン・オペラ・フェスティバル

本年は 8・9 月に熊本・静岡・横浜・東京にて主催公演、京都にて共催公演を行いました。

熊本では野外オペラ公演「椿姫」（コンサート形式）を行い、地震で被災された方々へ心の復興を図るため、また熊本のシンボルである熊本城の再建を願い、多くの演奏家やボローニャフィルハーモニーの音楽をお届けしました。心を動かす音楽の力と熊本城特設ステージで行われた壮大な野外オペラは、観衆を元気づけ熊本の強さを再認識する公演となりました。

静岡では、静岡市民文化会館にてオペラ公演「椿姫」を行いました。当初は東京の迎賓館での公演を予定しておりましたが、急遽国賓の来日が決まったため会場を変更し、入念に準備してきた最高の「椿姫」を皆様にお届けすることができました。

また、昨年に引き続きサントリーホールにて「シンフォニーとイタリア映画音楽コンサート」を行いました。世界でも有数のホールで、かの有名なゴッドファーザー「愛のテーマ」をはじめとした映画音楽は観衆の気持ちを高め、誰もが楽しめる公演となりました。

そして横浜は主催、京都は「響きの都」との共催でオペラ「椿姫」ガラコンサートを行いました。誰もが知るオペラ「椿姫」のアリアとボローニャ・フィルハーモニーの音色を大勢の方々に楽しんでいただきました。

2. サウジアラビア公演

サウジアラビアは、石油依存の経済から脱却し新しい社会をつくるために「サウジビジョン 2030」と題された経済大改革を打ち出しています。その方針の一つ「活気ある社会」では、文化や娯楽は生活の質の向上に欠かせず、これを育む（消費を増やす）ことが精神的に豊かな社会を作るとしています。その方針を実現化するため、当財団による日本人初のクラシックコンサートが行われました。

音楽に対して制約のあったサウジアラビアにおいて、クラシックが公共の場で演奏されることはほとんどなく、ここ数十年で初めて公演が許可されました。砂漠の国で日本人音楽家たちに奏でられたクラシック音楽は現地の人々の心を揺さぶり、大成功を収めたことにより、サウジアラビア王国の国家政策、さらには両国間の文化交流に大きく寄与できたと言えます。

平成 29 年度 公演実績				
事業名	日 時	実施場所	出演者/備考	客席数
ジャパン・オペラ・フェスティバル				
熊本復興支援 野外オペラ公演	平成 29 年 8 月 26 日 27 日	熊本・ 熊本城特設会場	指揮者：吉田裕史 演奏：ボローニャフィルハーモニー、 ソリスト、合唱団	1,121 名
静岡 オペラ公演『椿姫』	平成 29 年 9 月 1 日 2 日	静岡・ 静岡市民文化会館		552 名
東京 シンフォニーとイタリア映画音楽コンサート	平成 29 年 9 月 6 日	東京・ サントリーホール		1,677 名
横浜 オペラ・ガラコンサート	平成 29 年 9 月 7 日	横浜・ みなとみらいホール	指揮者：吉田裕史 演奏：ボローニャフィルハーモニー、ソリスト	784 名
京都（共催） オペラ・ガラコンサート （響きの都主催）	平成 29 年 9 月 8 日	京都・ 京都コンサート ホール		—
京都 ヴィジュアルディ四季と イタリア映画音楽	平成 29 年 9 月 9 日	横浜・ みなとみらいホール	フルート：ジョルジョ・ ザニョーニ氏 演奏：ボローニャフィル より 選抜メンバー	—
ジャパン・フェスティバル サウジアラビア公演				
サウジアラビア クラシック・ コンサート	平成 29 年 4 月 13 日	リヤド キングファハド 文化センター	指揮者：吉田裕史 演奏：日本人オーケストラ	3,000 名

2. オーディション事業

サウジアラビア公演では、日本の音楽家が世界レベルで活躍するために、支援する活動の一環として、日本人演奏家による 3 管編成のガラコンサートを開催しました。団員はイタリアから首席奏者を招聘し、世界トップレベルの審査員によるオーディションにて選抜しました。

また世界で活躍することを目指すソリストにオーディションを行い、合格者に対しては最長 1 年間、年間 360 万円以内の助成も行っています。希望者には当財団と親交のある歌劇場からのビザ発給、舞台出演するためのオーディションの機会を得られるよう支援しました。

(1) サウジアラビア公演、オーケストラ団員オーディション

目的：日本とサウジアラビアとの友好、また同国の文化事業推進のサポートのための公演におけるオーケストラ楽団員オーディション

対象：18～35 歳までの日本国籍を有する方

合格人数：81 名

選考：日本、及びイタリアより招聘した審査員により厳正に審査

日程・場所：1 月 12 日（木）、13 日（金）

東邦音楽大学 文京キャンパス 創立 50 周年記念館（6 号館）

1 月 14 日（土）、15 日（日）

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団 オフィス

公演日：4 月 13 日（木）

(2) オペラ公演ソリスト候補とイタリア留学助成金オーディション

目的：①次年度の公演ソリスト候補のオーディション

②世界で活躍することを目指すソリストに、イタリア留学の助成と現地にて当財団と親交のある歌劇場への出入りを行えるよう手配

③助成希望の合格者には、最大 360 万円以内、最長 1 年以内の助成

対象：年齢制限・他条件なし

選考：日本、及びイタリアより招聘した審査員により厳正に審査

期日・場所：

≪イタリア≫

ボローニャ：2 月 13 日(月)、14 日(火)

トリエステ：2 月 19 日(日)

≪日本≫

京都（京都国立博物館）：2 月 26 日(日)

東京（イタリア文化会館）：2 月 28 日(火)、3 月 1 日(水)、2 日(木)

備考：オーディションは一般観覧可能とし、一般の方にもオーディションの迫力を知っていただきました。

2017 年合格者状況：9 名合格（継続 4 名、新規合格 5 名）

期間	合格者	結果
継続	武井基治	1 か月 20 万円（1 年間）の助成。2017 年 4 月より助成開始。 ※2017 年 11 月に行われた公演で主役となる （トリエステ ヴェルディ歌劇場）。
	岸 七美子 原 瑠菜子 加藤 史幸	1 か月 15 万円（1 年間）の助成。2017 年 4 月より助成開始。 ※トリエステ ヴェルディ歌劇場にて出演経歴あり。
1 年	岡村 美和子	1 か月 20 万円（1 年間）の助成。2017 年 9 月よりトリエステにて研修中。
	相原 里美 朝枝 恵理子	1 か月 15 万円（1 年間）の助成。2017 年 9 月よりトリエステにて研修中。
	田中 絵里加	1 か月 15 万円（1 年間）の助成。2017 年 9 月よりトリエステにて研修中。 ※以前よりイタリアにて研修しており、すでにボローニャなどで出演経験あり。
	松中 哲平	1 か月 15 万円（1 年間）の助成。2017 年 11 月より助成を開始。

3. 体験事業－イタリアオペラツアー

オペラへの出演、オペラ舞台の制作、オペラの企画運営スタッフ、オペラに興味があり日本に広めたい方、等を対象に、イタリアの歌劇場にてオペラ体験・勉強してもらいました。
日本とイタリアのオペラに対する違いなど、留学中の奨学生と交流し意見交換しました。

目的：①日本のオペラ、イタリアのオペラ、劇場の違いを体験し、将来日本オペラを創出するために必要な要素を吸収してもらう。

②イタリアの当財団留学生と交流、彼らの現地での生活を共に体感し、今後に生かしてもらう。

③イタリアの関係者と懇談し、ネットワークを広げてもらう。

日程：7月8日（土）～7月15日（土）

場所：ローマ、ヴァチカン、アッシジ、シエナ、フィレンツェ、パルマ、ボローニャ

4. オペラ文化の発展・普及事業

（1）プレイベントの開催

同年9月に行われるオペラの演目の知識の向上を目的とし、セミナー・ミニコンサートを開催しました。

平成29年 プレイベント概要		
事業名	日時	実施場所
～ジャパン・オペラ・フェスティバル2017 プレイベント～	平成29年6月24日	熊本 熊本県庁地下大会議室
	平成29年6月28日 7月29日	東京 イタリア文化会館 アニェッリホール
	平成29年7月1日	京都 堀川音楽高等学校
「『椿姫』を100倍楽しむために」	平成29年8月18日	東京
	8月19日	公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団 オフィス
	平成29年8月20日	静岡 静岡音楽館AOI、しずぎんホール

（2）ミニ・コンサートの開催

当財団オフィス、レストラン、企業等にて、機会を設けミニ・コンサートの機会を増やし、オペラファン、さわかみオペラファン、また、出演者個別のファンを作る機会を設けました。

①イタリア留学助成者による「SAWAKAMI Opera クラシックコンサート」

2015年から始まったイタリア留学助成、その助成者の成果をお披露目するクラシック・コンサートを開催しました。

開催日：2017年9月16日（土）

会場：イタリア文化会館 アニェッリホール

入場料：全席指定 3,000円

入場者数：63名

出演者：当財団留学生5名+賛助出演4名

②さわかみオペラ芸術振興財団から始まる「最高の音楽の旅へ Vol.1 オペラ椿姫」

オペラに興味は持っていたが見たことはないという方など、初心者を対象とした公演を行いました。開演前には演目の解説を行い、よりわかりやすい、親しみやすい公演となりました。

開催日 : 2017 年 12 月 27 日 (水)

会場 : イタリア文化会館 アニェッリホール

入場料 : S 席 3,500 円 (前売 3,000 円) A 席 3,000 円 (前売 2,500 円)

入場者数 : 378 名

出演者 : 5 名

③大和川酒造 酒蔵コンサート「新酒を楽しむ会」

普段あまりオペラ歌手の声を聴くことのない方々を対象に、またオペラ文化の普及促進のために当財団が歌手を紹介し、コンサートへ出演いただきました。

開催日 : 2017 年 12 月 28 日 (木)

会場 : 大和川酒造北方風土館 昭和蔵

入場料 : 5,000 円 (懇親会会費)

入場者数 : 40 名

出演者 : 3 名

5. 教育・養成事業

若手日本人演奏者、歌手に向けて行うレッスン形式の教育的プログラム。海外の一流演奏者、から直接手ほどきを受ける機会を作り、個人の技術の向上や経験につなげました。

(1) ジャパン・フェスティバル・オーケストラ パート指導

ボローニャフィルハーモニー管弦楽団首席奏者をお招きし、サウジアラビア公演オーディションにて選ばれた若手音楽家達のレッスンを行いました。

開催日 : 2017 年 3 月 3 日 (金)

講師 : フランチェスコ・マリア・パラツォーリ (チェロ)

ファビオ・クアランタ (コントラバス)

会場 : 東京芸術劇場 リハーサル室

受講者 : 8 名 (チェロ) + 6 名 (コントラバス)

(2) ボローニャ歌劇場フィルハーモニーとの共演オーディション

若手音楽家の共演オーディションを行いました。合格者はジャパン・オペラ・フェスティバル 2017 SPECIAL CONCERT でボローニャフィルハーモニー管弦楽団と共演する機会を与えられ、貴重な経験をすることができました。

【ジャパン・オペラ・フェスティバル 2017 SPECIAL CONCERT】

公演日 : 2017 年 9 月 6 日 (水)

公演会場 : サントリホール大ホール

出演者 : ボローニャフィルハーモニー管弦楽団

共演者 (合格者) : 3 名 (ヴァイオリン 2 名、コントラバス 1 名)